

文 書 番 号	全体-43
版 番 号	初版
制 定 日	R7. 6. 5
改 正 日	R7. 6. 5

令和 6 年度

事 業 報 告 書



社会福祉法人総合施設
美 吉 野 園

承 認	確 認	作 成
R7.6.5	R7.5.18	R7.5.11

1. 令和6年度 事業方針

法人は『アフターコロナのニュー・スマイル!!を更新』をキャッチフレーズに、地域社会に喜びと幸福を提供し、より良い介護、支援、看護につなげた。長期的な視点で「M's welfare」を掲げ、創立100年の期間で理想の施設像を築くための取組みを提案し、将来の理想像を共有し、少子高齢化に対応する柔軟性を持ちながら、地域全体で幸福な社会の構築を目指した。また、職員の幸福な働き方を追求するために、ウェルビーイングを強調し、持続可能な幸福を求め、多様性を尊重し、コミュニケーションを円滑に、小さなモチベーションも大切にすることで、生産性向上や離職率抑制に繋げた。『スマイル モア スマイル!!』『M's スマイル!!』をキーワードに、笑顔の絶えない環境づくりに取り組んだ。

2. 令和6年度 事業推進について

(1) 人づくり（人財確保・定着・育成）の実践

- ・ 多様性のある人材の尊重（発掘・育成・個性の重視）
- ・ 人的資源リスペクト（法人のエンゲージメントを高める）
- ・ 各セクションの連携強化と深化
- ・ コミュニケーションの環境の整備
- ・ ICT化への取組と労働時間の厳守
- ・ 介護現場のより良いイメージ作り

(2) アフターコロナへの対応

- ・ つながる力・つなげる力を意識し、支え合いのある地域共生社会の実現への取組み
- ・ 分野横断的な対応を求められる課題への取組み
- ・ 介護予防・フレイル対策、認知症予防への取組み

(3) 環境への配慮

- ・ グリーン社会の実現に向けた無駄の排除（食事、エネルギー、紙）

(4) 感染症・災害への対応力向上

- ・ 新興感染症の発生時等の南奈良総合医療センターとの連携体制を構築
- ・ 業務継続計画（BCP）による定期的な研修の実施

(5) 報酬改定への対応

2025年以降の課題は、高齢者急増と現役世代急減

- ・ 福祉・介護職員処遇改善加算、福祉・介護職員等特定処遇改善加算、福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算が「福祉・介護職員等処遇改善加算」に一本化された。
- ・ 見守り機器や iPad を活用した介護記録システムを活用し、生産性向上ガイドラインに基づいた業務改善を継続的に行った。
- ・ 施設で対応可能な医療の範囲を超えた場合に、協力医療機関との連携の下で適切な対応が行われるよう、南奈良総合医療センターと実効性のある連携体制を構築し、医療依存度の高いご利用者の QOL 向上を目指した。

- ・ 南奈良総合医療センターと感染症発生時における診療等の対応を取り決め、また感染症対策に関する研修に参加し助言や指導を受けた。

3. 老人寮入所定員変更について

近い将来の福祉ニーズに対応するため、定員 30 名を減少させ 80 名とし、引き続き、生涯生活を支える高齢者支援の拠点としての役割を果たしていく。

4. 看護小規模多機能型居宅介護「美吉野ごゆるり園」事業開始について

老人寮の定員を 30 名減少させ、その後 1 人暮らし高齢者等の看取りを含む包括支援サービスが提供可能となる看護小規模多機能型居宅介護サービス「美吉野ごゆるり園」（登録定員 29 名）を令和 7 年 3 月 1 日に事業開始した。

事業開始に伴う内覧会を令和 7 年 2 月 14 日、開所式を令和 7 年 3 月 1 日に執り行った。

5. 大淀町地域包括支援センターとの人事交流について

法人は経験豊かな職員に人事交流の場に参画いただき、職員の更なる育成と地域福祉への貢献の積極的な推進につなげた。

6. 外国人介護人材確保について

法人は今年度、技能実習と特定技能実習制度を活用し、中国人 2 名、ミャンマー人 3 名の外国人スタッフを受け入れ、福祉サービスの安定的な供給を図った。受け入れに際し、特に言語や文化の違いを理解し、偏見を持たずに定着するようサポートを行っている。

7. 新たな処遇改善について

一昨年 11 月に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づき、賃上げ効果が継続される取り組みを行うことを前提に「介護職員処遇改善補助金」として令和 6 年 2 月～5 月の収入を 2%程度（1 人当たり月額平均 6,000 円）引き上げる措置が行われた。これを受けて法人では令和 6 年 2、3 月分を一時金として支給し、令和 6 年度は処遇改善支援手当および一時金として支給した。

8. 看護小規模多機能型居宅介護サービス改築について

看護小規模多機能型居宅介護サービスの改築に伴い、費用及び補助金を下記のとおり計上し実施した。 【別紙⑭ P. 134～135 参照】

支出		
設計費用	1 式	6,600,000 円
改修費用	1 式	38,441,370 円
共通経費	1 式	8,048,700 円
介護用ベッド等備品	1 式	7,826,424 円
合計		60,916,494 円

収入	
大淀町地域密着型サービス施設等整備促進事業補助金	39,600,000 円
大淀町介護施設開設準備経費等支援事業補助金	6,923,000 円
施設負担	14,393,494 円
合計	60,916,494 円

9. 吉野学園エアコン交換工事について

吉野学園におけるエアコンの経年劣化に伴い交換を行うことで、ご利用者が安心・安全に過ごしていただける環境を整備し生産性の向上へ繋げた。【別紙⑮ P. 136～139 参照】

支出	
吉野学園エアコン交換工事 室内機 81 台 室外機 70 台	49,170,000 円
合計	49,170,000 円

収入	
奈良県障害者施設整備費補助金	15,832,000 円
施設負担	33,338,000 円
合計	49,170,000 円

10. 各種設備更新について（美吉野園・大淀園）

経年劣化に伴い計画的に入替を進めることで、ご利用者が安心・安全に過ごしていただける環境を整備し生産性の向上へ繋げた。

（美吉野園）

内容	数量	費用
美吉野園ボイラー制御盤更新	2 基	1,232,000 円
合計		1,232,000 円

（大淀園）

内容	数量	費用
エアコン室外機レトロフィット更新（大和棟）	1 式	2,079,000 円
エアコン室外機レトロフィット更新（大峰棟）	1 式	3,465,000 円
合計		5,544,000 円

11. ICT 化への取り組みについて（大淀園・インクルーシブケアセンター）

生産性の向上及び科学的介護の実現へと取り組むため、今年度も引き続き ICT 化に向け積極的に導入を進め、ご利用者に安心・安全に過ごしていただけると同時に職員の負担軽減へと繋がる環境を整えた。導入にあたり大淀園に於いては、奈良県障害福祉分野におけるロボット等及び ICT 導入事業補助金、またインクルーシブケアセンターに於いては、社会保険診療報酬支払基金オンライン資格確認関係補助金の交付があった。

(大淀園)

内容	数量	費用	補助金
aams 介護用感圧センサー・管理サーバー他	1 台	390,830 円	347,000 円
ベッドセンサーマット	2 台	246,400 円	
合計		637,230 円	347,000 円

(インクルーシブケアセンター)

内容	数量	費用	補助金
オンライン資格確認用 P C ・ ルーター他	1 式	380,010 円	380,000 円
合計		380,010 円	380,000 円

12. Pono マルシェの開催について

令和 6 年 5 月 19 日 (日)、10 月 20 日 (日) にわーくさぼーと Pono にてマルシェを開催し、地域の方々とわーくさぼーと Pono が出店を行うことで、地域交流を図ると共に、自主生産を地域の方へ周知及び商品の良さをアピールし今後の販売促進に繋げた。また展示室を活用し、生活介護や就労継続支援 B 型における日々の活動内容について理解を深めていただいた。



13. クーリングシェルターの開設

地球温暖化の影響により年々気温が上昇しており、令和 6 年 4 月に熱中症対策を強化するため、改正気候変動適応法が施行された。法人は令和 6 年 7 月 1 日～9 月 30 日の期間、冷房施設を有し一定の空間を確保できる場所(特養寮・わーくさぼーと Pono・大淀園)を、民間暑熱避難施設(クーリングシェルター)として広く地域の皆様に開放し、住民その他の方々が暑さをしのぐ場所として提供した。

14. 医師の変更について

産業医 小林 洋三医師退職に伴い、令和 6 年 4 月 1 日付で濱野 一将医師(令和 5 年 9 月 1 日非常勤医師採用・令和 7 年 3 月 16 日常勤医師へ勤務形態変更)が、美吉野園産業医となる。

また令和 6 年 8 月 8 日に内科 土肥 和紘医師退職(逝去)により、同日付で内科 林 需医師(令和 5 年 4 月 1 日採用)が美吉野園診療所管理者となる。

15. 品質目標達成状況(BSC:balanced score card)について

社会構造の変化、経済情勢の悪化などにより効率的な運営が求められる中、法人理念に基づき、各セクションにおいて SWOT 分析を行い、課題整理を行い、BSC を作成し、計画的に事業を進めた。

また、四半期に一度、品質管理委員会にて各セクションからトップマネジメントに進捗状況を報告することで、取り組むべきテーマが見える化し、職員の意欲及び質の向上に繋げた。

【別紙⑬ P. 118～133 参照】

16. サービス利用に関するアンケートの実施について

ご利用者・ご家族へ「ご利用者満足度アンケート調査」を実施した。

ご利用者・ご家族の意見をより良いサービス提供につなげ、PDCA マネジメントサイクルを確立し、サービスの質の向上に繋げた。

実施時期：令和6年9月25日～10月11日

17. 事故／苦情／感染症

事故・苦情が発生した場合、直ちに関係職員で検討会議を開催し再発防止に努めた。

	事故	ヒヤリハット	苦情	感染症 (新型コロナウイルス)	感染症 (その他)
老人寮	5件	42件	0件	2名 (ご利用者1名、職員1名)	インフルエンザ4名 (ご利用者1名、職員3名)
特養寮	113件	94件	0件	0名	インフルエンザ7名 (ご利用者1名、職員6名)
吉野学園	3件	9件	1件	1名 (ご利用者1名)	インフルエンザ40名 (ご利用者28名、職員12名)
わーくさぽーとPono	0件	0件	0件	0名	インフルエンザ14名 (ご利用者12名、職員2名)
大淀園	58件	149件	0件	0名	インフルエンザ47名 (ご利用者35名、職員12名)
インクルーシブ	0件	0件	0件	0名	0名
本部事務所	0件	0件	0件	0名	0名
合 計	179件	294件	1件	3名	112名

【別紙② P. 61～91 参照】

28.決算書・経営分析

ア) 令和6年度 資金収支計算書 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位 : 円)

勘定科目		決算額 拠点区分別							内部取引 消去	決算額 合計	予算額	差異	備 考
		本部	老人寮	特養寮	吉野学園A	吉野学園B	大淀園	インクルーシブ ケアセンター					
事業活動による収支	事業活動収入 ①	1,706,108	229,232,976	893,459,512	357,155,078	35,427,919	563,957,640	87,809,565	-11,638,119	2,157,110,679	2,318,109,981	160,999,302	・介護保険事業収入 ・障害福祉事業収入 ・就労支援事業収入 ・措置費収入 等
	事業活動支出 ②	13,849,499	212,531,465	806,229,821	283,422,254	34,383,045	536,731,629	72,144,945	-11,638,119	1,947,654,539	2,187,582,151	239,927,612	・人件費 ・委託費 ・給食費 ・教養娯楽費 等
	事業活動資金収支差額③=①-②	-12,143,391	16,701,511	87,229,691	73,732,824	1,044,874	27,226,011	15,664,620	0	209,456,140	130,527,830	-78,928,310	
施設整備による収支	施設整備等収入 ④	0	0	46,523,000	15,832,000	0	347,000	380,000	0	63,082,000	62,355,000	-727,000	・大淀町看護小規模多機能型事業所補助金 ・奈良県エアコン交換工事補助金他
	施設整備等支出 ⑤	0	2,839,437	73,903,756	47,104,529	3,098,501	3,094,654	565,410	0	130,606,287	138,466,474	7,860,187	・固定資産取得支出 ・ファイナンス・リース債務の返済支出
	施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	0	-2,839,437	-27,380,756	-31,272,529	-3,098,501	-2,747,654	-185,410	0	-67,524,287	-76,111,474	-8,587,187	
その他の活動による収支	その他の活動収入 ⑦	12,572,710	0	0	0	0	0	0	-12,572,710	0	64,362,070	64,362,070	・拠点区分間繰入金収入
	その他の活動支出 ⑧	0	15,000,000	41,781,412	40,338,193	0	10,403,549	49,556	-12,572,710	95,000,000	95,000,000	0	・積立資産支出 ・ファイナンス・リース債務の返済入金支出
	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	12,572,710	-15,000,000	-41,781,412	-40,338,193	0	-10,403,549	-49,556	0	-95,000,000	-30,637,930	64,362,070	
予備費 ⑩		0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,893,981	22,893,981	
当期資金収支差額⑪=③+⑥+⑨-⑩		429,319	-1,137,926	18,067,523	2,122,102	-2,053,627	14,074,808	15,429,654		46,931,853	884,445	-46,047,408	

前期末支払資金残高⑫	53,817,668	53,645,877	340,803,362	174,132,877	-26,469,503	261,808,621	94,622,535		952,361,437
当期末支払資金残高⑬+⑭	54,246,987	52,507,951	358,870,885	176,254,979	-28,523,130	275,883,429	110,052,189		999,293,290

イ) 令和6年度 事業活動計算書 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位 : 円)

勘定科目		決算額 拠点区分別							内部取引 消去	決算額 合計	前年度 決算額	差異
		本部	老人寮	特養寮	吉野学園A	吉野学園B	大淀園	インクルーシブ ケアセンター				
サービ ス活動 の増減 の部	サービス活動収益①	619,753	228,991,628	892,508,395	356,554,603	35,404,089	563,310,639	87,742,009	-11,638,119	2,153,492,997	2,072,253,575	81,239,422
	サービス活動費用②	14,535,745	226,158,359	846,607,434	294,763,144	35,556,864	563,829,407	72,837,992	-11,638,119	2,042,650,826	2,015,649,938	27,000,888
	サービス活動増減差額③=①-②	-13,915,992	2,833,269	45,900,961	61,791,459	-152,775	-518,768	14,904,017	0	110,842,171	56,603,637	54,238,534
サービ ス活動 外 の増減 の部	サービス活動外収益 ④	1,086,355	241,348	951,117	600,475	23,830	647,001	67,556	0	3,617,682	4,600,400	-982,718
	サービス活動外費用 ⑤	0	22,596	227,496	25,073	2,071	44,916	6,576	0	328,728	204,485	124,243
	サービス活動外収支差額⑥=④-⑤	1,086,355	218,752	723,621	575,402	21,759	602,085	60,980	0	3,288,954	4,395,915	-1,106,961
経常増減差額 ⑦=③+⑥		-12,829,637	3,052,021	46,624,582	62,366,861	-131,016	83,317	14,964,997	0	114,131,125	60,999,552	53,131,573
特別増減の部	特別収益⑧	12,572,710	310,200	73,634,051	16,046,600	19,500	479,000	380,000	-39,683,761	63,758,300	885,500	62,872,800
	特別費用⑨	0	27,124,252	58,576,671	16,369,819	-198,928	750,551	429,557	-39,683,761	63,368,161	494,071	62,874,090
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	12,572,710	-26,814,052	15,057,380	-323,219	218,428	-271,551	-49,557	0	390,139	391,429	-1,290
当期活動増減差額 ⑪=⑦+⑩		-256,927	-23,762,031	61,681,962	62,043,642	87,412	-188,234	14,915,440	0	114,521,264	61,390,981	53,130,283
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	191,329,896	72,071,645	587,624,324	272,510,370	-46,393,176	401,982,533	91,941,973	0	1,571,067,565	1,548,523,869	22,543,696
	当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	191,072,969	48,309,614	649,306,286	334,554,012	-46,305,764	401,794,299	106,857,413	0	1,685,588,829	1,609,914,850	75,673,979
	その他の積立金取崩額⑭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,152,715	-39,152,715
	その他の積立金積立額⑮	0	15,000,000	30,000,000	40,000,000	0	10,000,000	0	0	95,000,000	78,000,000	17,000,000
	次期繰越活動増減差額⑯=⑬+⑭+⑮-⑯	191,072,969	33,309,614	619,306,286	294,554,012	-46,305,764	391,794,299	106,857,413		1,590,588,829	1,571,067,565	19,521,264

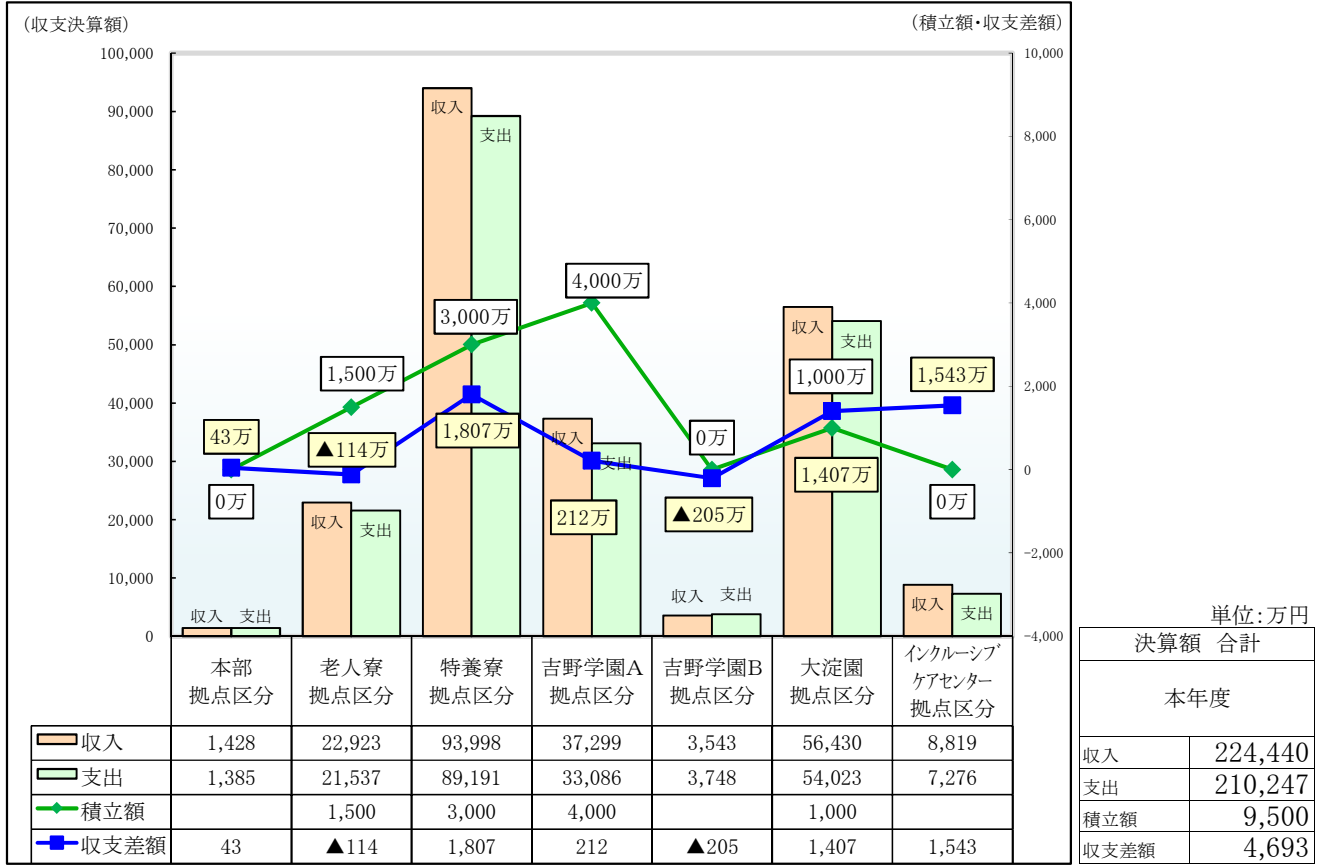
ウ) 令和6年度 貸借対照表 (令和7年3月31日現在)

(単位 : 円)

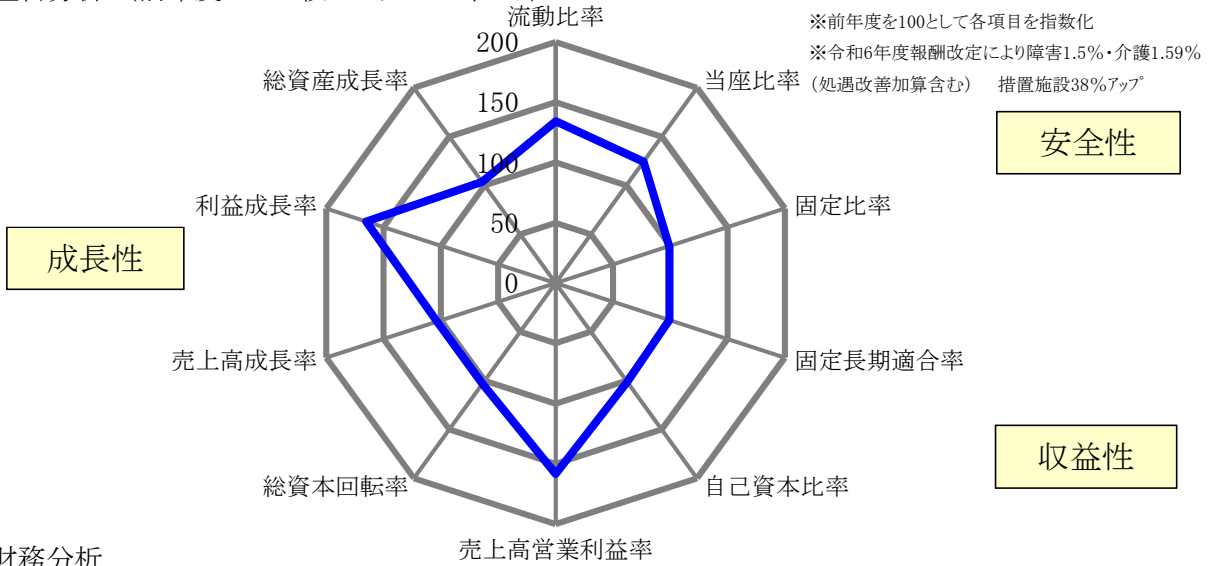
勘定科目	当年度末 拠点区分別						内部取引 消去	当年度末	前年度末	増減
	本部	老人寮	特養寮	吉野学園A・B	大淀園	インクルーシブ アセンター				
資産の部										
流動資産	57,623,449	64,830,581	397,329,602	162,066,188	298,027,407	112,103,040	-187,620	1,091,792,647	1,107,894,147	-16,101,500
現金預金	57,488,016	47,250,692	203,692,796	93,939,206	212,241,585	97,559,049	0	712,171,344	779,512,136	-67,340,792
事業未収金	84,502	15,275,956	137,969,389	64,114,492	82,164,942	13,965,274	-187,620	313,386,935	302,471,329	10,915,606
未収補助金	0	185,916	48,403,962	1,106,000	0	496,171	0	50,192,049	8,719,000	41,473,049
貯蔵品	50,931	1,475,321	5,241,248	1,246,185	1,648,510	29,271	0	9,691,466	8,754,047	937,419
商品・製品	0	0	0	53,876	0	0	0	53,876	49,924	3,952
原材料	0	0	0	225,269	0	0	0	225,269	263,575	-38,306
前払費用	0	642,696	2,022,207	1,381,160	1,972,370	53,275	0	6,071,708	8,124,136	-2,052,428
固定資産	339,297,531	603,233,342	1,778,806,023	861,426,161	1,490,343,087	1,880,763	-104,313,750	4,970,673,157	4,961,400,003	9,273,154
基本財産	114,567,970	483,507,464	1,304,073,999	335,815,847	1,109,452,339	0	0	3,347,417,619	3,416,284,871	-68,867,252
その他の固定資産	224,729,561	119,725,878	474,732,024	525,610,314	380,890,748	1,880,763	-104,313,750	1,623,255,538	3,036,422,071	78,140,406
土地	13,742,768	0	0	0	0	0	0	13,742,768	13,742,768	0
建物	412,459	0	0	8,323,447	0	0	0	8,735,906	9,756,669	-1,020,763
構築物	756,321	3,821,195	6,775,296	20,270,416	174,355	0	0	31,797,583	33,476,259	-1,678,676
車輛運搬具	0	0	625,007	8	3	1	0	625,019	1,400,228	-775,209
器具及び備品	7,926,983	3,624,640	41,691,947	9,550,376	27,182,743	950,727	0	90,927,416	97,060,016	-6,132,600
有形リース資産	0	96,285	1,400,671	102,706	173,309	25,676	0	1,798,647	6,775,313	-4,976,666
権利	7,494,452	0	76,440	0	0	0	0	7,570,892	7,570,892	0
ソフトウェア	0	0	0	0	0	792,000	0	792,000	1,089,000	-297,000
無形リース資産	0	224,761	1,820,698	533,845	814,807	112,359	0	3,506,470	5,485,150	-1,978,680
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立資産	90,082,828	111,958,997	422,341,965	486,829,516	352,545,531	0	0	1,463,758,837	1,368,758,837	95,000,000
措置施設勘定	104,313,750	0	0	0	0	0	-104,313,750	0	0	0
資産の部合計	396,920,980	668,063,923	2,176,135,625	1,023,492,349	1,788,370,494	113,983,803	-104,501,370	6,062,465,804	6,069,294,150	-6,828,346
負債の部										
流動負債	3,376,462	19,019,430	72,774,056	28,500,225	47,218,696	6,277,160	-187,620	176,978,409	240,849,234	-63,870,825
事業未払金	621,194	12,215,992	38,434,414	14,055,194	21,037,978	2,014,346	-187,620	88,191,498	86,303,178	1,888,320
その他の未払金	0	0	0	0	0	0	0	0	46,738,158	-46,738,158
1年以内返済予定 リース債務	0	159,004	1,985,626	251,680	400,694	57,030	0	2,854,034	6,561,144	-3,707,110
預り金	14,048	106,638	24,303	0	1,106,000	36,505	0	1,287,494	156,378	1,131,116
職員預り金	2,741,220	0	0	0	0	0	0	2,741,220	22,021,497	-19,280,277
賞与引当金	0	6,537,796	32,329,713	14,193,351	24,674,024	4,169,279	0	81,904,163	79,068,879	2,835,284
固定負債	0	96,873,483	8,807,725	372,436	568,453	78,416	-104,313,750	2,386,763	5,240,797	-2,854,034
リース債務	0	156,834	1,210,624	372,436	568,453	78,416	0	2,386,763	5,240,797	-2,854,034
本部勘定	0	96,716,649	7,597,101	0	0	0	-104,313,750	0	0	0
負債の部合計	3,376,462	115,892,913	81,581,781	28,872,661	47,787,149	6,355,576	-104,501,370	179,365,172	246,090,031	-66,724,859
純資産の部										
基本金	18,158,801	125,717,900	233,476,100	2,550,000	0	0	0	379,902,801	379,902,801	0
国庫補助金特別積立金	94,229,920	281,184,499	819,429,493	256,991,924	996,243,515	770,814	0	2,448,850,165	2,503,474,916	-54,624,751
その他の積立金	90,082,828	111,958,997	422,341,965	486,829,516	352,545,531	0	0	1,463,758,837	1,368,758,837	95,000,000
人件費積立金	0	12,850,000	30,000,000	3,000,000	10,000,000	0	0	55,850,000	55,850,000	0
施設整備等積立金	0	99,108,997	195,341,965	481,000,000	273,603,531	0	0	1,049,054,493	954,054,493	95,000,000
減価償却積立金	0	0	60,000,000	0	57,942,000	0	0	117,942,000	117,942,000	0
建設積立金	0	0	137,000,000	0	11,000,000	0	0	148,000,000	148,000,000	0
財政安定積立金	90,082,828	0	0	0	0	0	0	90,082,828	90,082,828	0
就労支援事業 設備等整備積立金	0	0	0	1,191,856	0	0	0	1,191,856	1,191,856	0
工賃変動積立金	0	0	0	1,637,660	0	0	0	1,637,660	1,637,660	0
次期繰越活動増減差額	191,072,969	33,309,614	619,306,286	248,248,248	391,794,299	106,857,413	0	1,590,588,829	1,571,067,565	19,521,264
純資産の部合計	393,544,518	552,171,010	2,094,553,844	994,619,688	1,740,583,345	107,628,227	0	5,883,100,632	5,823,204,119	59,896,513
負債・純資産の部 合計	396,920,980	668,063,923	2,176,135,625	1,023,492,349	1,788,370,494	113,983,803	-104,501,370	6,062,465,804	6,069,294,150	-6,828,346

エ) 令和6年度 資金収支決算額 施設別状況

単位:万円



オ) 経営分析 (前年度との比較レーダーチャート)



カ) 財務分析

分析項目	算式	令和6年度	令和5年度
職員一人当りの人件費	人件費÷換算人員	5,542,280円	5,409,883円
人件費比率	人件費÷サービス活動収益計	61.0%	62.9%
給食業務委託費比率	給食業務委託費÷サービス活動収益計	6.27%	6.52%
設備業務委託費比率	設備業務委託費÷サービス活動収益計	0.68%	0.69%
非常勤職員比率	非常勤職員÷(常勤職員+非常勤職員)	32.9%	32.8%
給食材料費比率	給食費÷サービス活動収益計	5.5%	5.7%
一日当り給食管理費	給食管理委託事業費÷食数	996円	969円
一日当り給食材料費	給食費÷食数	861円	850円
光熱水費比率	光熱水費÷サービス活動収益計	3.5%	3.2%
収益差額比率	経常増減差額÷サービス活動収益計	5.3%	3.0%

監査報告書

令和7年5月30日

社会福祉法人総合施設美吉野園

理事長 東 好子 殿

監事 辻本雅英 
監事 森本沃子 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 事業報告に記載されている理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他社会福祉法人の業務の適正を確保するために必要なものとして社会福祉法施行規則（昭和26年厚生省令第28号）第2条の16各号に掲げる体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部管理体制）について、理事及び職員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- (3) 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（社会福祉法施行規則第2条の33各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 内部管理体制に関する理事会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部管理体制に関する事業報告の記載内容及び理事の職務の執行についても、指摘すべき事項はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

会計監査人 清友監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

以 上

監査報告書

令和7年5月30日

奈良県知事

山下 真 殿

監事 辻本雅英 
監事 森本沃子 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 事業報告に記載されている理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他社会福祉法人の業務の適正を確保するために必要なものとして社会福祉法施行規則（昭和26年厚生省令第28号）第2条の16各号に掲げる体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部管理体制）について、理事及び職員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- (3) 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（社会福祉法施行規則第2条の33各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 内部管理体制に関する理事会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部管理体制に関する事業報告の記載内容及び理事の職務の執行についても、指摘すべき事項はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

会計監査人 清友監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

以 上